

令和3年度 中学生まちづくりアンケート結果概要について

■調査の概要

【調査目的】西東京市第3次基本構想・基本計画の策定にあたり、次世代を担う中学生を対象に、市に対する思いや10年後のまちに対する望みなどを把握し、計画策定の基礎資料として活用することを目的とする。

- 【調査内容】①西東京市への愛着度
 ②西東京市の「好きなところ」と「嫌いなところ」
 ③将来的な居住意向
 ④西東京市の将来の姿について

【調査対象】市内公立中学校（9校）に在籍する2年生1,374人

【調査方法】学校での配布・回収

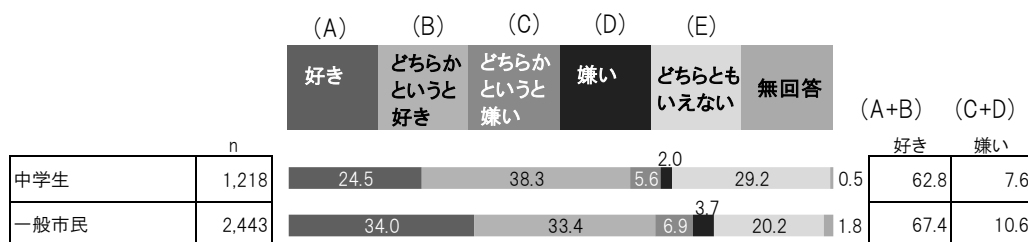
【回収数等】回収数 1,218票（回収率88.6%）
 有効回答数 1,218票（有効回収率88.6%）

■調査結果の特徴

（1）西東京市への愛着度

【報告書 p. 2】

- ・中学生が西東京市をどのように思っているかについて、「好き」が24.5%、「どちらかという好き」が38.3%で、合わせて62.8%が『好き』と回答した。
- ・一般市民を対象とした意識調査と比較すると、『好き（愛着を感じている）』と回答した人の割合は中学生が4.6ポイント下回っていた。
- ・中学生の西東京市への愛着度は、『好き』についても『嫌い』についても一般市民より低い値となっている一方で、「どちらともいえない」は一般市民より9ポイント上回る29.2%となっている。



（2）西東京市の「好きなところ」

【報告書 p. 3】

- ・1,200人（98.5%）から延べ1,939件の回答があり、大きく【場所】【コト】【モノ】【その他】の4つのカテゴリに分類し、カテゴリごとに集計を行った。
- ・「好きなところ」の回答のうち「祭り・行事」が275件と最も多く、次いで「自然・緑」が215件となっている。

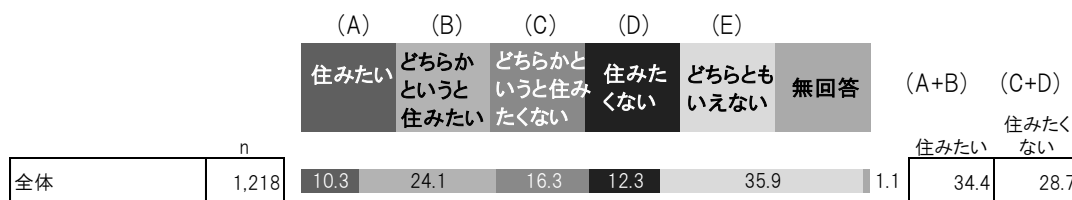
- ・中学生にとって、公園等の自然が多い点は西東京市の魅力であると捉えていることが分かる。
また、地域の祭りや行事などについての回答も多くあったことから体験や地域での交流についても価値を感じていることが分かる。

(3) 西東京市の「嫌いなところ」 【報告書 p. 5】

- ・1,198人(98.4%)から延べ1,869件の回答があり、大きく【場所】【コト】【その他】の3つのカテゴリに分類し、カテゴリごとに集計を行った。
- ・「嫌いなところ」の回答のうち、「娯楽施設」が272件と最も多く、次いで「道路状況」が265件となっている。
- ・娯楽施設や球技のできる公園、自習室の不足を指摘する回答が多く見られ、中学生は西東京市内において放課後や休日の居場所を求めていることが分かる。

(4) 将来的な居留意向 【報告書 p. 7】

- ・大人になっても西東京市に住みたいかどうかについて、「住みたい」と「どちらかというに住みたい」を合わせた34.4%が『住みたい』と回答している。一方、「住みたくない」と「どちらかというに住みたくない」を合わせた28.7%が『住みたくない』と回答している。
- ・西東京市への愛着度については『好き』の割合は62.8%だったが、『住みたい』の割合はそれよりも低い値となった。



(5) 西東京市の将来の姿について 【報告書 p. 8】

- ・1,177人(96.6%)から延べ1,613件の回答があった。
- ・中学生が思う10年後の西東京市の姿として「自然が多い」が151件と最も多く、次いで「お店が充実」が115件、「住みやすい・過ごしやすい」が105件となっている。
- ・西東京市の「好きなところ」についての設問で多くの回答があった自然の多さは残しつつも、買物利便性の向上等、便利で住みやすい充実したまちに発展することを求めていることが分かる。